

平成 25 年 12 月 26 日
事 務 連 絡

日本医学会 高久 史磨 会長

厚生労働省医政局総務課保健医療科学技術調整官

「良質な医療の提供に資する情報基盤の整備」事業に関する周知依頼について

平素より、厚生労働行政にご協力を賜り誠にありがとうございます。

厚生労働省医政局では、別添のとおり、平成 25 年度補正予算案において、医療の質を向上させるため、日々の診療行為、治療効果及びアウトカムデータ（診療行為の効果）を、一元的に蓄積・分析・活用するための情報基盤を整備する関係学会等の取り組みを支援する「良質な医療の提供に資する情報基盤の整備」事業の予算を計上しておりますので、関係学会へ周知いただきますよう、よろしくお願いいたします。

なお、補助要綱、公募期間等については、今後、厚生労働省のホームページに掲載する予定でございます。

（参考）平成 25 年度補正予算案について

<http://www.mhlw.go.jp/wp/yosan/yosan/13hosei/dl/13hosei.pdf>

（別添）平成 25 年度補正予算案該当部分（抄）

3 枚

以上、よろしくお取りはからい願います。

医学会発 第 48 号
平成 25 年 12 月 26 日

日本医学会分科会 理事長 会長 殿

日本医学会長
高 久 史 磨

公印省略

「良質な医療の提供に資する情報基盤の整備」事業に関する周知依頼について

平素より、本会の事業推進にご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

さて、厚生労働省医政局総務課保健医療科学技術調整官より、「良質な医療の提供に資する情報基盤の整備」事業について、周知依頼がありましたので、貴学会の会員各位に周知の程よろしく申し上げます。

厚生労働省医政局では、別添のとおり、平成 25 年度補正予算案において、医療の質を向上させるため、日々の診療行為、治療効果及びアウトカムデータ（診療行為の効果）を、一元的に蓄積・分析・活用するための情報基盤を整備する関係学会等の取り組みを支援する「良質な医療の提供に資する情報基盤の整備」事業の予算を計上しておりますので、周知いただきますよう、よろしく願いいたします。

なお、補助要綱、公募期間等については、今後、厚生労働省のホームページに掲載する予定となっております。

参考 URL は下記の通りです。

<http://www.mhlw.go.jp/wp/yosan/yosan/13hosei/dl/13hosei.pdf>

なお、詳細は、厚生労働省医政局総務課（担当：永田氏 電話：03-3595-2189）にお問い合わせ下さいますようお願い申し上げます。

日本医学会 電話：03-3946-2121（内 4260）
（担当 高 橋）

⑤ 予防サービスや健康管理等の充実	1 6 1 億円
○ プレパンデミックワクチンの購入等	6 4 億円
○ 働く世代の女性支援のためのがん検診の推進	4 4 億円
○ 保険者機能の強化等による予防・健康管理の推進	2 6 億円
○ 風しんの感染予防及びまん延防止対策の強化	1 2 億円
○ 在外被爆者保健医療助成	1 4 億円
⑥ 安定的な医療保険制度等の構築	8 2 億円
○ 70～74歳の患者負担特例措置の見直し等に伴うシステム改修等	3 4 億円
○ 介護保険の審査支払システムの改修等	4 8 億円
第3 復興、防災・安全対策の加速	1, 2 4 3 億円
① 水道施設の耐震化・老朽化対策等の推進	4 3 2 億円
② 社会福祉施設等の耐震化・防火対策等の推進	3 3 4 億円
○ 社会福祉施設の防災対策等の推進	2 1 4 億円
○ 医療施設の防災対策の推進	1 1 5 億円
○ (独)福祉医療機構への政府出資	4. 6 億円
○ 社会福祉施設等の災害復旧事業	5 0 百万円
③ 産業政策と一体となった被災地の雇用支援等(東日本大震災復興特別会計)	4 4 8 億円
④ 介護施設等の災害復旧(東日本大震災復興特別会計)	2 9 億円
第4 低所得者・子育て世帯への影響緩和	4, 8 9 3 億円
① 簡素な給付措置(臨時福祉給付金)	3, 4 2 0 億円
② 子育て世帯に対する臨時特例給付措置	1, 4 7 3 億円
II その他経費の追加	9 6 4 億円
一般会計	6 9 4 億円
労働保険特別会計	1 4 4 億円
年金特別会計	1 2 7 億円
※ 予算の修正減額	▲ 7 6 2 億円
一般会計	▲ 6 9 0 億円
労働保険特別会計	▲ 4 3 億円
東日本大震災復興特別会計	▲ 2 9 億円

執行見込額が予定を下回ったこと等による修正減額を行う。

I 好循環実現のための経済対策関係

8, 828 億円

第1 競争力強化策

86 億円

- ① 革新的な医薬品等の研究開発等の推進 64 億円
 - ア 革新的な医薬品等の研究開発等 34 億円
 - 臨床研究中核病院等の整備 14 億円

国際水準の質の高い臨床研究等を推進するため、臨床研究中核病院及び早期・探索的臨床試験拠点について必要な設備整備を行う。

- 国立高度専門医療研究センターにおける治験・臨床研究体制の整備等 10 億円

国際水準の質の高い治験・臨床研究が確実に実施される仕組みを構築するため、国立高度専門医療研究センターについて、治験・臨床研究体制を整備する。また、国立循環器病研究センターについて、予防・診断・治療法のモデル開発推進のための体制を整備する。

- 再生医療実用化研究実施拠点の整備 3.7 億円

再生医療等の実用化を促進するため、再生医療等の提供機関間の連携を図り、研究成果を集約する再生医療実用化研究実施拠点を整備する。

- 良質な医療の提供に資する情報基盤の整備 2.2 億円

医療の質を向上させるため、日々の診療行為、治療効果及びアウトカムデータ（診療行為の効果）を、一元的に蓄積・分析・活用するための情報基盤を整備する関係学会等の取組を支援する。

- ICTを活用した地域医療ネットワークの基盤整備 1.5 億円

医療機関の主要な診療データを、標準的な形式で外部保存することにより、連携する医療機関相互でデータの閲覧を可能とし、質の高い地域医療連携に活用できるネットワークの基盤を整備する。

- 医薬品等輸出入手続オンラインシステムの整備 1.4 億円

輸出入に係る事務手続きの効率化・迅速化により効率的で円滑な物流を実現するため、NACCS内に医薬品等輸出入手続オンラインシステムを構築する。